

電子メールの社内事例

山田 裕子

日本アイ・ビー・エム システムサービス事業統括部

オフィスにおけるコミュニケーション、情報の伝達という分野でのコンピュータ活用のニーズが近年益々高まっている。従来は書簡、文書という紙による伝達及び、電話が主流であったが、電子メール、電子掲示板等の利用により以前とは異なった形態のコミュニケーションが実現可能になった。これらの機能を使用して当社では、日本国内だけではなく、全世界的な規模での適用を行っている。これらを中心に社内の適用事例を紹介する。

EXAMPLE OF ELECTRIC MAIL

HIROKO YAMADA

Systems Operation & Management IBM Japan Ltd.

Needs of the communication by electric system are increasing of late years.
There is possibility of different solution for using electric mail and
bulletin board instead of paper and telephone.
The applications in worldwide IBM and IBM JAPAN are introduced as the latest
service.

1. はじめに

日本アイ・ビー・エムにおけるオフィス・アプリケーションの発展の経緯は、図1-1に示す様に、80年代に入ってからコンピュータ活用がはじまった。この事からも分かる様に基幹系アプリケーションのシステム化と比較して歴史はかなり浅い。まだ始まつばかりの分野ではあるが、社内における全社員を対象にしたオフィス・アプリケーションの適用例を紹介する。

	70年代	80年代	90年代
EUC 基盤	ホスト端末導入 N/Wの導入	5550 の展開 N/Wの全社的拡大	PS/55 (1台/2人) 個人作業の効率化 PCツール (ワープロ・計算...) LAN導入 (箱崎)
EUC 構築 支援	ユーザー支援業務開始 (Q&A、教育...)		事務所単位の支援
情報系 アプリケーション	ホスト資源だけの提供 基幹データ検索用 簡易言語の提供	データの体系化推進 簡易ツールの提供	主要データのRDB化 高性能ツールの提供
オフィス アプリ ケーション		営業支援情報の提供 社内文書配布	電子メール 電子掲示板・電話帳

図1.1 日本IBMにおけるEUC

2. 現アプリケーションの概要

2. 1 IBM グローバル コミュニケーション ネットワーク

全世界のIBMを結んで図2. 1に示す様なネットワークがひかれている。このネットワークを利用して全世界からメール、電話帳、掲示板等が提供されている。

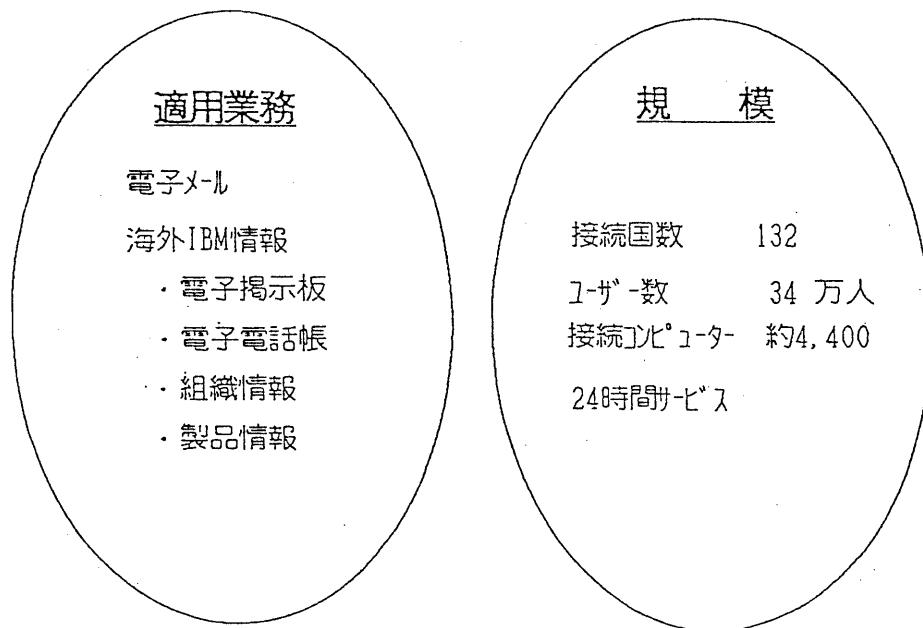
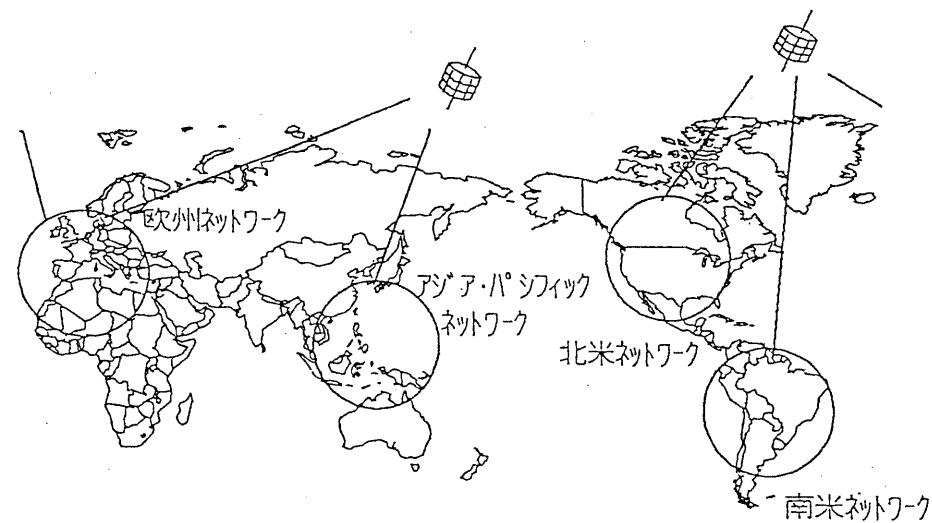


図2. 1 IBM グローバル コミュニケーション ネットワーク

2. 2 提供している主な機能

日本アイ・ビー・エムにおいてオフィス・アプリケーションとして提供している主な機能としては、次の4機能があげられる。

- 電子メール
- 電子電話帳
- 電子掲示板
- スケジュール管理

各々の特長をのべると

1) 電子メール

- 即時に相手に届く。
- 相手の居場所を気にする必要がない。
- 相手の仕事を妨げることがない。
- 他国との時差を気にすることなく送ることができる。
- 送信・受信の記録が残る。
- 同時に何人もの相手に送ることができる。
- よく使う宛先を登録しておくことができる。

2) 電子電話帳

- 世界各国の社員情報を検索することができる。
- 検索キーを取り合わせて検索することができる。
- 検索結果から所属部門の社員、直属上司の情報をみることができます。
- 検索結果から電子メールを送付することができます。

3) 電子掲示板

- 電子掲示板1個所にニュースを登録すれば、全社員がみることができます。
- いつでもどこからでもみることができます。
- 掲載期間を自由に指定できる。
- 部門ごと、事業所ごとの情報伝達に活用することができます。

4) スケジュール管理

- 本人不在でも、お互いのスケジュールの確認ができる。
- どこからでもスケジュールの確認ができる。
- 機密区分を設定できる。
- 会議室の予約状況を確認し、予約をいれることができます。

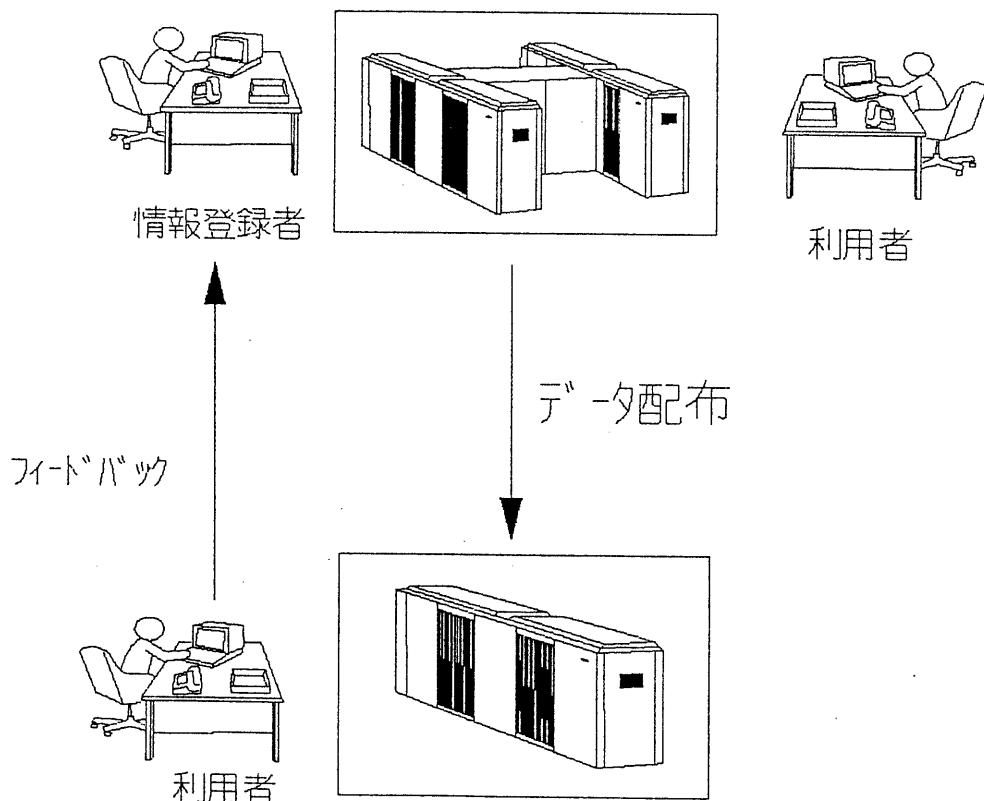
3. 社内での適用例

電子メール・システムを基盤として利用する3つの事例について、ご紹介いたします。

3. 1 電子掲示板システム

電子掲示板システムは、社内外の情報を社員に伝達するツールとして利用しています。紙による掲示、回覧と比較すると速く確実に伝達できるのが特長です。

特に、弊社では全世界を対象とした掲示板システムを利用しておおり、世界の最新ニュースをいつでも入手できるようになっています。また、興味のあるニュースに対しては、登録者に対してニュース画面から直接電子メールを使用した連絡ができます。



NATBOARD-Subscription View Facility

Enter an option next to one or more categories, then press ENTER
 A = Read ALL the news N = Read NEW news only (# = NEW NEWS)

- ABSNEWS Application Business Systems Bulletins
- * - AIX+RS AIX, RISC Systems Technology, and Workstation Marketing
- ANN400 IBM Announces Pub on AS/400 Press Releases/Benefits
- ANNPS2 IBM Announces Pub on PS/2 Press Releases/Benefits
- ANNRISC IBM Announces Pub on RS/6000 Press Releases/Benefits
- ANNS390 IBM Announces Pub on S/390 Press Releases/Benefits
- CHONEWS Corporate Headquarters Bulletins
- * - CLIENTSV Client/Server Computing
- ENEWS Enterprise Systems Bulletins
- IBMNEWS IBM News Bulletins
- * - LANINFO Local Area Network
- * - MULTIMED Multimedia
- NSNEWS Networking Systems Bulletins
- OPENSYS Open Systems Architectures
- * - OS2
- REQ
- SAA

PF3=Exit

NATBOARD-AIX+RS AIX, RISC Systems Technology, and Workstation Page 1 of 292

21Sep92	AIX SYSBACK/6000 DEMO PACKAGE AVAILABLE	7
21Sep92	FORMTEK, INC. ANNOUNCED AS INDUSTRY REMARKETER	10
21Sep92	ANDERSEN CONSULTING BUSINESS PARTNER STATUS	13
18Sep92	LOOKING FOR HANFS/6000 CUSTOMER REFERENCES	14
18Sep92	RISC SYSTEM/6000 9/22 ANNOUNCEMENT DELIVERABLES NOW AVAILABLE	15
16Sep92	NetView/6000 Version 2 For Openness	17
16Sep92	AIX Systems Monitor/6000 Announced	20
16Sep92	RISC System/6000 Fighter Pilot Program	22
15Sep92	AIX DEMOPKG 3.2.2 NOW AVAILABLE	24
15Sep92	NEW CALLPATH ANNOUNCEMENT - CALLPATH/6000 AND CALLPATH TOOLKIT/6000	28
15Sep92	EXTRA!! EXTRA!! -- Final Notice on UNIX Expo '92 -- Sept 22-24	31
15Sep92	AUSTIN AND TORONTO LAB BRIEFING CENTER OFFERINGS	34
15Sep92	NEW AIX INFORMATION ON HONE ASKO	36
14Sep92	AIX CASE FOR MARKETING PERSONNEL CLASS	40
14Sep92	RISC SYSTEM/6000 ANNOUNCEMENT FTN Tuesday, September 22 at 9:30 EDT	42
11Sep92	Transarc Corporation: Distributed Computing and OLTP Customer Semin	43

11Sep
10Sep
10Sep

PF3=E

NATBOARD-AIX+RS AIX, RISC Systems Technology, and Workstation Page 20 of 292

AIX Systems Monitor/6000 Announced

IBM today announced the AIX# Systems Monitor/6000 which is a licensed program product that provides user-configurable systems management of LAN nodes and segments. Systems Monitor/6000 provides fault and performance systems management, including automation capabilities, from managed nodes rather than from a central NetView/6000. It is designed to complement NetView/6000 by offloading polling tasks from the network management platform to the managed systems, while maintaining the centralized management control for both network and systems management at the management platform. Both NetView/6000 and Systems Monitor/6000 operate on a RISC System/6000# platform.

Highlights

Systems Monitor/6000 provides:

- o Fully distributed management of vital systems information. This provides the capability to manage both networks and systems from a single SNMP management platform.

- o An easy-to-use End User Interface which runs on the NetView/6000.

----- Change the page-number to display a specific page -----

PF2=Return to Index PF5=Send Notice PF8=Print PF10/ENTER=Forward
 PF3=Exit PF7=Feedback PF9=Help PF11=Backward PF12=Return

図3.1 電子掲示板の画面サンプル

3. 2 電子電話帳システム

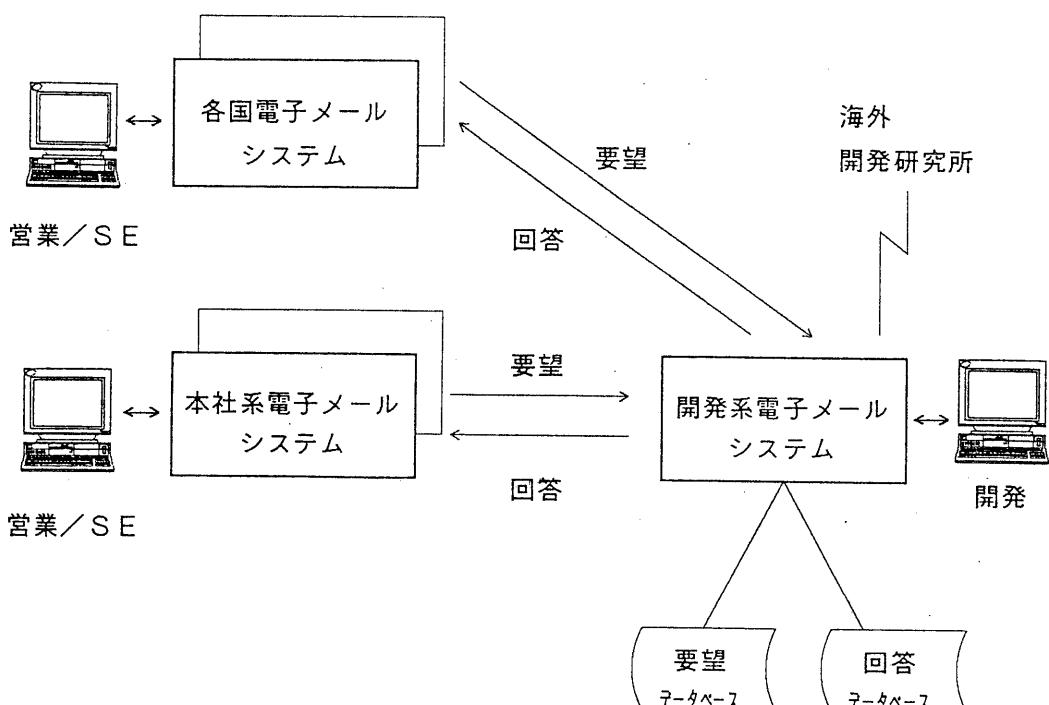
電子電話帳システムは、電話番号を検索するためのシステムと考えられます。それだけではなく、電子メールの宛先（ユーザーID, ノードID）を検索するためのツールとして利用しています。利便性を向上するために、検索した画面から直接電子メールを送付できるのも特長です。

さらに、弊社の電子電話帳システムのもう一つの特長は、電子組織図としての利用ができる点です。検索した結果に所属組織名や職位が表示され、さらに、その上司や部下が表示できるため、上司への社内レターや問合せ先の確認などに多くの社員が利用しています。

3. 3 改善・開発要望システム (Marketing Requirement System)

MRSは、『市場のニーズを先取りする』ために、お客様から営業、SEに入る改善や開発の要望を直接開発部門に伝達するとともに、その処理状況や回答について電子メールを利用して通知するものです。

このシステムが完成するまでの要望書処理は、紙による要望書の起票から始まり、社内郵便による発送、回答の待ち時間などかなりの時間を要していましたが、MRSによりお客様に対する回答までのターンアラウンドタイムの短縮が実現しました。



4. 将来展望

現在、社員1人に1台の端末、全社員登録もほぼ達成されてきているので、今後のオフィス・アプリケーションとしては図4. 1に示す様な事を計画している。

90年代のオフィス・アプリケーション

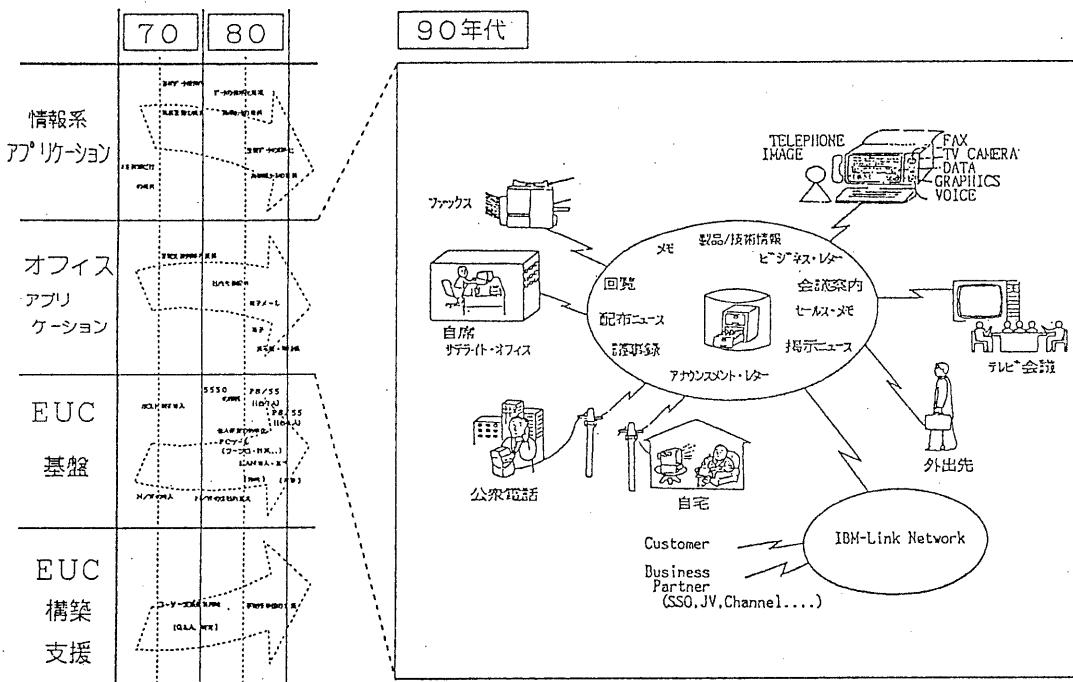


図4.1 90年代のオフィス・アプリケーション